ジャンル
社会（炭鉱）

寿郎社の新刊案内

〒060-0807　札幌市北区北七条西2丁目37山京ビル
電話011-708-8565　FAX011-708-8566
メール：info@jurousha.com　サイト：www.jurousha.com

国・企業・自治体による三つの約束――「飛翔」「再起」「回生」が喧伝され続けながら破綻にいたった日本を代表する〈炭都〉夕張。その70年をさまざまな角度から捉え、国に借金を返し終わる2027年を目前にして、改めて「夕張」とは何だったのか――を問う画期的論文集。

70年代にあった炭鉱や鉄道が描かれた
夕張全体のカラー地図(B4)付き

炭都夕張の約束

ビルドアップから再出発までの七〇年

2026年 9月下旬刊

笠原良太・水島久光・嶋﨑尚子
中澤秀雄・島西智輝・青木隆夫

夕張とは何だったのか？

A5判並製　352頁　　定価：本体**3000**円＋税（税込3300円）
ISBN978-4-909281-78-4　C0036

主な内容

はじめに …… 水島久光

序　章　炭都夕張への視角 …… 嶋﨑尚子
1 石炭鉱業合理化臨時措置法からの七〇年
2 炭都夕張への視角
3 「踏み荒らされた夕張」への挑戦――本書の課題と構成

第1部「飛翔」の約束
――北炭・三菱の新鉱開発、昭和三〇年代～四〇年代前半

第1章　石炭産業の構造変化と夕張におけるビルドアップ …… 島西智輝
1 はじめに
2 日本経済の発展と石炭市場
――昭和四〇年代と一九七〇年代の構造変化
3 三菱南大夕張炭鉱のビルドアップ――迅速・柔軟・安定
4 北炭夕張新第二炭鉱・新炭鉱のビルドアップ――遅滞・硬直・不安定
5 おわりに

第2章　ビルドアップと「疑似租界」夕張の再編
――約束履行を阻む重層的分断 …… 島西智輝
1 はじめに
2 重層的な分断
3 時間的な分断とその変化
4 均霑しなかった約束
5 おわりに

第2部「再起」の約束
――スクラップアンドビルド、昭和四〇年代～五〇年代前半

第3章　三菱による新鉱開発と炭鉱街の形成
――南大夕張への集約と統合 …… 嶋﨑尚子
1 はじめに
2 「超機械化炭鉱」開発と苦闘の船出――営業出炭開始まで
3 新鉱開発下での炭鉱街づくり――南部地区の再編
4 「連合艦隊ヤマの仲間」の始動と定着
5 おわりに――三菱南大夕張という「租界」の内側

第4章　北炭の新鉱開発と労働者の再就職・集約 …… 笠原良太
1 北炭「再起」の約束――夕張新鉱の開発
2 閉山による解雇と夕張新鉱への再就職
3 夕張新鉱再就職後の労働者
4 見直し・修正を繰り返す北炭「再建」の約束
――昭和五〇年代前半の夕張新鉱

第5章　新鉱コミュニティでの労働者家族の生活・教育
…… 笠原良太
1 夕張新鉱コミュニティでの地域生活
2 夕張新鉱の学校と子どもの生活・教育
3 夕張新鉱の不振と労働者家族

写真記録　昭和五〇年代の夕張
――庄子喜隆写真集『夕張――昭和の追憶 一九七七年』より

第6章　再起の希望をつなぐ
――一九七七年の「奇跡」と「物語」 …… 水島久光
1 ジェットコースターのような人口増減
2 『幸福の黄色いハンカチ』の舞台に選ばれる
3 植民地「満州」と「北海道」

第3部「回生」の約束
――新鉱の事故と閉山、昭和五〇年代後半～六〇年代

第7章　二つの新鉱の事故、そして閉山
――炭都夕張の崩壊 …… 笠原良太・嶋﨑尚子
1 北炭夕張新炭鉱の事故と閉山・廃山
2 昭和五〇年代以降の三菱大夕張――石炭政策と合理化
3 ヤマの灯が消えた炭都

第8章　資本撤退と中央市政の「約束」
――ファンタスティック石炭の歴史村体制の構想隘和と自治 …… 中澤秀雄
1 約束ではない約束――構想飽和
2 ポスト石炭期の夕張と資本撤退
3 「石炭の歴史村」体制下の諸構想と財政
4 「石炭の歴史村体制」批評のナラティブ
5 結語――「ふるさと」と自治

第9章　ふるさとの幻影――喪失と郷愁の鏡像 …… 水島久光
1 はじめに
2 炭鉱町の詩学
3 閉山――地上と地下、世界の分断
4 水底に消える町、生まれ変わる町
5 イメージのアンビバレンス

終　章　炭都夕張の約束――「再生」と「自立」にむけて …… 笠原良太
1 「炭都夕張の約束」の変遷
2 財政破綻後の夕張と「再生」の約束
3 夕張にとっての「自立」とは何か

おわりに …… 青木隆夫
1 北海道の炭鉱開発と地域形成
2 夕張炭鉱の開発と地域
3 夕張の地域形成
4 夕張市への移行後の地域形成
5 「炭鉱街」の概観

年表――北炭・三菱・夕張市　一九五一～二〇二七年
夕張新鉱事故・夕張市財政破綻関連文献一覧
索　引

著者略歴

笠原良太（かさはら・りょうた）……1990年、茨城県生まれ。実践女子大学生活科学部生活文化学科専任講師。専攻は家族社会学、ライフコース社会学。共著書に『台湾炭鉱の職場史―鉱工が語るもう一つの台湾』（青弓社）など。

水島久光（みずしま・ひさみつ）……1961年、東京都生まれ。東海大学文化社会学部教授。専攻はメディア論、情報記号論、アーカイブ論。著書に『戦争をいかに語り継ぐか――「映像」と「証言」から考える戦後史』（NHK出版）など。

嶋﨑尚子（しまざき・なおこ）……1963年、東京都生まれ。早稲田大学文学学術院教授。専攻はライフコース社会学、家族社会学。共編著書に『芦別――炭鉱〈ヤマ〉とマチの社会史』（寿郎社）など。

中澤秀雄（なかざわ・ひでお）……1971年、東京都生まれ。上智大学総合人間科学部教授。専攻は地域社会学。著書に『住民投票運動とローカルレジーム［増補第2版］』（東信堂）など。

島西智輝（しまにし・ともき）……1977年、北海道生まれ。立教大学経済学部教授。専攻は日本経済史・経営史。著書に『日本石炭産業の戦後史』（慶應義塾大学出版会）など。

青木隆夫（あおき・たかお）……1951年、北海道生まれ。研究員（栗山町史資料調査室／栗山町開拓記念館）。元夕張石炭博物館館長。共著書に『炭鉱――盛衰の記憶』（北海道新聞社）。

ご注文はFAXで ☞　寿郎社FAX011-708-8566まで

〔注文短冊〕

地方小出版流通センター取扱品

書店名（番線）

御担当者名

発行所	編著者名	本体価格（税抜）	発注日
寿郎社	笠原良太・水島久光・嶋﨑尚子 中澤秀雄・島西智輝・青木隆夫（著）	3000円	月　日

①注文数　　冊

書名　**炭都夕張の約束**　ビルドアップから再出発までの七〇年
ISBN978-4-909281-78-4

個人注文票　個人が注文する場合は①冊数②お名前③郵便番号／ご住所④電話番号をここに書き、書店にお持ちいただくか寿郎社までFAXかメール［info@jurousha.com］でお送りください。寿郎社にご注文いただいた場合は1冊500円の送料がかかります。

②お名前

③郵便番号／ご住所 □□□-□□□□

④電話番号　（　　）